



FRIENDLY REPORT

第67期 報告書

2020年4月1日→2021年3月31日

株式会社フレンドリー

証券コード：8209

フレンドリーはこれからの人々の暮らしを見据え、 地域や環境、健康、そしておいしさにこだわり、 多くの人々の満足・喜びを創り出すために、 挑戦しつづけてまいります。

代表取締役社長 **國吉 康信**

当事業年度におけるわが国経済は、2020年2月以降、コロナ禍により大変厳しい状況に陥りましたが、7月以降は多くの財・サービスで前向きな変化が表れるなど、持ち直しの動きがみられていたものの、2021年1月には首都圏を中心に2度目の緊急事態宣言が発出され、第3波の影響が顕著になるなど、厳しい状況で推移いたしました。

当外食業界においても、2020年2月の第1波以降外食需要が急激に減少し始め、需要の戻りが弱いまま第2波、第3波の影響を受け、先行きの見通せない大変厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社におきましても、第1四半期会計期間の業績が第66期の「年間赤字額」に匹敵するほど急激な悪化をいたしました。そのため、事業の存続を図る観点から、2020年6月4日に発表しました「店舗の閉店等に関するお知らせ」のとおり、「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」以外の業態をすべて閉店することにいたしました。

これにあわせて、収益構造の抜本的な見直しを図るとともに、飲食業として引き続き永続的・安定的に

成長できる基盤づくりのため、引き続きQSC(クオリティー・サービス・クリンリネス)の向上に取り組んでまいりました。

① 収益構造の抜本的な見直し

継続的な食材原価や販売費及び一般管理費の見直しや本社機能のスリム化のため、主に親会社と管理機能をシェアード化するとともに、上記の大規模退店にあわせて、従業員に希望退職等を募るなど、事業存続のために抜本的な見直しに取り組みました。

② QSCの向上

クオリティー施策では、提供品質を向上すべく「仕入からお客様の口元」までの食材の流れを一貫して見直し、「熱いものは熱く、冷たいものは冷たく、お客様が期待される時間に鮮度の良いおいしい料理が提供できる」ように提供品質の改善を進めてまいりました。さらに、食の安全・衛生管理施策として、引き続き「フレンドリー品質基準」の構築と、従業員への教育を徹底することにより、衛生管理・検査体制を確立するとともに厳格に運用してまいりました。

サービス施策では、何度も店舗に足を運んでいただけるよう「お迎えからお見送り」までの一連の接客を見直し、特にお客様の印象に残りやすいお迎え時の接客レベルの向上に努めてまいりました。

クリンリネス施策では、お客様目線で店舗クリンリネス状態の確認を実施するとともに、老朽化した設備に関しましては、修繕を行いお客様に快適に過ごしていただける店舗環境作りを進めてまいりました。

これらの結果、当事業年度末の店舗数は前事業年度末から49店舗減少し、「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」27店舗のみとなりました。

以上の取り組みを行いました。コロナ禍による第1四半期会計期間中の臨時休業に伴う売上高の急減や、休業期間中の給与や家賃など各種固定費の負担の影響は甚大であったこと、第2四半期会計期間から当事業年度末まで引き続き売上高が回復せず、既存店舗の客数が前期比21.0%減となった結果、当事業年度の売上高は1,894百万円（前期比4,855百万円の減、71.9%減）、営業損失は643百万円（前期は営業損失541百万円）、経常損失は458百万円（前期は経常損失522百万円）、当期純損失は252百万円（前期は当期純損失2,603百万円）となりました。

<ご参考：計画値との比較分析>

上半期におきましては、売上高は計画比マイナス10百万円（計画 985百万円）、営業損失は計画比マイナス7百万円（計画 △590百万円）、経常損失は計画比プラス31百万円（計画 △514百万

円）、四半期純損失は固定資産の売却益が計画を100百万円上回ったこと及び店舗閉鎖損失引当金の戻入額49百万円、資産除去債務の戻入額54百万円がそれぞれ計画外であったため計画比プラス191百万円（計画 △403百万円）と計画を上回る状況で推移いたしました。

下半期におきましては、10月以降は消費動向が新型コロナウイルス感染症拡大前の水準に回復すると前提に基づいて計画を算定しておりましたが、11月から第3波の兆候が表れ、1月には関西地域も緊急事態宣言が発出されたことにより、売上高は計画比マイナス242百万円（計画 1,161百万円）で推移し、厳しい状況になりました。

以上の結果、通期では売上高は計画比マイナス252百万円（計画 2,146百万円）、営業損失は計画比マイナス79百万円（計画 △563百万円）と計画を下回りましたが、時短要請協力金55百万円及び雇用調整助成金等22百万円を営業外収益に計上した結果、経常損失は計画比プラス13百万円（計画 △471百万円）、当期純損失は計画比プラス113百万円（計画 △366百万円）と計画を上回りました。

今後も早期の黒字転換を目指して努力してまいりますので、株主・投資家の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021年6月

代表取締役社長 **國吉 康信**



※商品イメージ写真（実際に店舗で提供される盛付けとは異なります）

2021年3月期

「カミサリー」設立

香の川製麺の収益率をさらに高める観点から、本社の遊休施設を活用して追加の投資を行わずに「カミサリー」（食品加工工場）を設立することで、従来各店舗で実施していた「仕込み作業」を集中的に生産性高く実施できる体制に全店移行しております。さらに、「カミサリー」により店舗作業がシンプルになることに伴い、さらなる店舗オペレーションの生産性向上に取り組んでまいります。

デリバリー販売を一部店舗に導入

デリバリー販売のUber Eatsを2020年10月に導入可能店舗19店に導入済みです。店内でゆっくり食事をする時間のないお客様にご好評をいただいております。ご自宅や職場などさまざまな環境下で香の川製麺のメニューを楽しんでいただけるようになりました。また、一般のコロナ禍により、消費者の行動や外食産業を取り巻く環境が大きく変化したことから、デリバリーを利用いただける機会が増加しております。

Uber Eats

貸借対照表

(単位：百万円)

	当期末 2021年3月31日現在	前期末 2020年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	345	767
固定資産	1,215	2,170
有形固定資産	754	1,308
投資その他の資産	461	861
資産合計	1,561	2,937
(負債の部)		
流動負債	408	1,484
固定負債	2,432	2,481
負債合計	2,841	3,965
(純資産の部)		
株主資本	△ 1,371	△ 1,079
資本金	100	100
資本剰余金	8,333	8,333
利益剰余金	△ 9,791	△ 9,498
自己株式	△ 14	△ 14
評価・換算差額等	91	51
土地再評価差額金	91	51
純資産合計	△ 1,280	△ 1,028
負債・純資産合計	1,561	2,937

損益計算書

(単位：百万円)

	当期 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで	前期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで
売上高	1,894	6,749
売上原価	536	1,997
売上総利益	1,357	4,751
販売費及び一般管理費	2,000	5,293
営業損失 (△)	△ 643	△ 541
営業外収益	244	79
営業外費用	59	60
経常損失 (△)	△ 458	△ 522
特別利益	306	32
特別損失	82	2,113
税引前当期純損失 (△)	△ 234	△ 2,603
法人税、住民税及び事業税	17	24
法人税等調整額	0	△ 24
当期純損失 (△)	△ 252	△ 2,603

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当期 2020年4月 1日から 2021年3月31日まで	前期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,084	△ 443
投資活動によるキャッシュ・フロー	771	△ 709
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 93	△ 47
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 406	△ 1,200
現金及び現金同等物の期首残高	583	1,783
現金及び現金同等物の期末残高	176	583

期末配当についてのお知らせ

当期の期末配当につきましては、まことに遺憾ながら、引き続き見送らせていただきます。

何卒ご了承いただきますようお願い申し上げます。

香の川製麺は現在27店舗で展開中!

※2021年3月31日時点

「麺 1玉・2玉・3玉お値段同じ」サービスが、
引き続き好評をいただいております!!

香の川製麺は、毎日丁寧にお店で仕込んだ讃岐うどんと出汁を310円(税込)～という低価格で提供させていただいているセルフスタイルのうどん業態です。

各店舗には近隣の方を中心に大勢の方に ご来店いただいております。

また、香の川製麺全店で、すべてのうどんを対象に『麺 1玉、2玉、3玉 お値段同じ』のサービスは開始当初から幅広い客層・ご年齢の方より 大きなご支持をいただいております。

今後も香の川製麺は品質にこだわり、新しいサービスをお客様にご提供してまいります。ぜひ、お近くの香の川製麺にお越しください。

※一部店舗ではサービスと価格を変更させていただいております。



■香の川製麺 店舗一覧 (2021年3月31日現在)

店 舗 名	住 所	電話番号	営業時間
茨木店	大阪府茨木市上穂東町2-10	072-627-3704	11:00 ~ 21:00
羽曳野店	大阪府羽曳野市野之上3丁目7番地1	072-953-6118	11:00 ~ 21:00
貝塚店	大阪府貝塚市石才230-1-1	072-432-1303	11:00 ~ 21:00
堺宿院店	大阪府堺市堺区中之町東1丁1-30	072-232-1935	11:00 ~ 20:00
堺福田店	大阪府堺市中区福田1089-4	072-239-1400	11:00 ~ 21:00
美原店	大阪府堺市美原区平尾299-3	072-362-3202	11:00 ~ 21:00
守口大日店	大阪府守口市大日東町35-8	06-6905-1985	11:00 ~ 21:00
寝屋川昭栄町店	大阪府寝屋川市昭栄町11番40号	072-822-8117	11:00 ~ 21:00
泉大津店	大阪府泉大津市千原町1丁目57-1	0725-22-2173	11:00 ~ 21:00
狭山くみの本店	大阪府大阪狭山市茱萸木4-326-1	072-367-3474	11:00 ~ 21:00
住之江店	大阪府大阪市住之江区南加賀屋3丁目3-14	06-6681-7466	11:00 ~ 21:00
古市店	大阪府大阪市城東区古市3-22-23	06-6933-0215	11:00 ~ 21:00
長吉店	大阪府大阪市平野区长吉出戸7-2-67	06-6790-1598	11:00 ~ 20:00
鴻池店	大阪府東大阪市鴻池町2丁目7番16号	06-4309-2778	11:00 ~ 21:00
瓢箪山店	大阪府東大阪市若草町1-1	072-987-6584	11:00 ~ 21:00
八尾楠根店	大阪府八尾市楠根4-31-4	072-666-1140	11:00 ~ 21:00
枚方招提店	大阪府枚方市西招提町2174-1	072-866-5211	11:00 ~ 21:00
枚方津田店	大阪府枚方市津田北町1丁目32-22	072-858-5106	11:00 ~ 21:00
西大路七条店	京都府京都市下京区七条御所の内北町92番地	075-321-6326	11:00 ~ 21:00
山科店	京都府京都市山科区上花山坂尻町1番地	075-581-1892	11:00 ~ 21:00
向日店	京都府向日市鶏冠井町清水11番地	075-933-7176	11:00 ~ 21:00
奈良五位堂店	奈良県香芝市瓦口30-1	0745-78-8910	11:00 ~ 21:30
法隆寺店	奈良県北葛城郡河合町大字川合938-1	0745-56-5200	11:00 ~ 21:00
和歌山次郎丸店	和歌山県和歌山市次郎丸229-1	073-454-8071	11:00 ~ 21:00
築地橋店	和歌山県和歌山市舟津町1丁目10番地	073-428-0685	11:00 ~ 21:00
和歌山川辺店	和歌山県和歌山市里10-1	073-462-2250	11:00 ~ 21:30
伊川谷店	兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬1356-1	078-974-4941	11:00 ~ 21:00

会社の概要

(2021年3月31日現在)

商 号	株式会社 フレンドリー
英 文 商 号	FRIENDLY CORPORATION
設 立	昭和29年8月9日
資 本 金	100,000,000円
発行済株式総数	2,855,699株
本 社	大阪府大東市寺川三丁目12番1号
主 な 事 業 内 容	飲食店経営

株式の状況

(2021年3月31日現在)

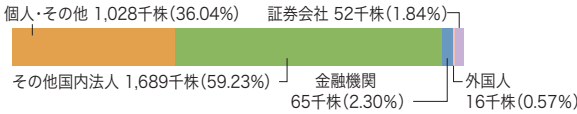
発行可能株式総数	6,180,000 株
発行済株式総数	2,855,699 株 (うち自己株式 3,658 株)
株主数	4,624 名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社ジョイフル	1,496	52.45
株式会社きずな	167	5.86
株式会社日本カストディ銀行	65	2.30
中川 裕章	39	1.36
前田 保	25	0.88
株式会社SBI証券	18	0.65
重里 育孝	18	0.64
楽天証券株式会社	18	0.63
中原 真也	10	0.35
齋藤 吉成	10	0.35

(注) 持株比率は、自己株式(3,658株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況



(注) 株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。

役 員

(2021年3月31日現在)

代表取締役社長	國 吉 康 信
取 締 役	小 椋 知 己
取 締 役	田 之 頭 悟
常 勤 監 査 役	若 林 弘 之
監 査 役	* 渋 谷 元 宏
監 査 役	* 後 藤 研 晶

(注) ※は社外監査役です。

株主メモ

- 事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定 時 株 主 総 会 6月
- 単 元 株 式 数 100株(2018年10月1日付で変更)
- 剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
- 基 準 日 定時株主総会 3月31日
その他、必要あるときはあらかじめ公告して
定めた日
- 株主名簿管理人および
特別口座 口座管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事 務 取 扱 場 所 みずほ信託銀行株式会社
本店証券代行部
- 公 告 方 法 電子公告
(<https://www.friendly-co.com/>)
ただし、事故その他やむを得ない事由によ
って電子公告による公告をすることがで
きない場合は、日本経済新聞に掲載する方
法により行う。
- お 問 合 せ 先 〒168-8507
(郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社
証券代行部
(電話照会先) 電話0120-288-324
- 特 別 口 座 に 関 す る みずほ信託銀行株式会社
事 務 取 次 所 全国各支店
みずほ証券株式会社
本店および全国各支店

決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。

株式会社フレンドリー